



▶玉を投げる参加者

町民みんなでスポーツを楽しむ

新和町みんなのスポーツ大会

今年で4回目となる「新和町みんなのスポーツ大会」が10月5日、新和体育館を主会場に開かれました。新和まちづくり協議会が、町民の健康増進を目的に2年に1回、地区対抗で実施しているもの。ミニバレーボールなど全5種目に約800人が参加。初めて実施された玉入れ競技（AJTA公認）では、参加者がかごを目掛けて一心になって玉を投げ、観客からは大きな歓声が上がっていました。

“ゆくり”を使ったお酒が登場！

城河原地域づくり振興会・ゆくりを使ったリキュールの販売をスタート

五和町の城河原地域づくり振興会では、地元で“ゆくり”と呼んでいる果皮、果肉ともに赤い地元産のすももを使った、リキュール（お酒）の商品“ゆくり”を企画。このほど、地元の商店で販売をスタートしました。球磨地方の酒造会社が製造し、さわやかな酸味と優しい甘さに仕上がっています。

購入方法などの詳細は、同地域づくり振興会事務局 ☎0355へ。



◀価格は500ml入りで1,400円（税込）。

市内の中小企業や起業家支援に向けて

天草市中小企業・起業家支援講演会

市では、中小企業や起業家への支援や、相談の受け付けを専門的にワンストップで行う『天草市起業創業・中小企業支援センター“アマ・ビズ”（仮称）』の設置に向けた取り組みを進めています。

10月4日には、静岡県富士市産業支援センター“エフ・ビズ”の小出宗昭センター長を講師に招き、「天草市中小企業・起業家支援講演会」を天草信用金庫で開催。「売れない」を、“売れる”に変える！」と題した講演では、小出センター長が「ビジネスチャンスをつくるには企業の強みをいかすことやターゲットを



▲講演する小出センター長

絞ること、企業間などで連携することが大事」などと話され、来場した約140人は熱心に聞き入っていました。

天草に伝わる唄や踊りを継承

横田良一祭

歌と踊りの祭典「横田良一祭」が9月28日、牛深総合センターで開催され、約600人が来場しました。二浦町出身の歌手・横田良一さん（故人）の功績をたたえとともに、天草に伝わる古い唄や踊りを継承しようと毎年実施されているもので、今回で17回目です。

地元の住民団体16チームが参加し、民謡や日本舞踊などを披露。来場者は、「元気をもらえました」と話していました。



▲踊りを披露する参加者

万一の火災に備えて

亀場地区コミュニティセンター火災訓練

亀場地区振興会が10月10日、「火災訓練」を亀場地区コミュニティセンターで実施しました。調理所から発火したとの想定で行われ、同センターの利用者など14人が参加し、消防署への通報や避難、水消火器を使った消火訓練を実施しました。参加者は、万一の火災に備えて真剣な表情で取り組んでいました。



▲消火訓練を行う参加者

看護師を目ざして決意を新たに

市立本渡看護専門学校・戴帽式

10月18日、市立本渡看護専門学校で「戴帽式」が行われました。

4月から半年間、看護の基礎を学んだ1年生40人が、校長から受け取った純白のナースキャップを付けた後、火をともしたキャンドルを手にナイチンゲール誓詞を朗唱。その後、学生を代表して有村祐香さん、小島広夢さんが誓いのことばを述べ、決意を新たにしていました。



▲式典のようす